

令和6年度 乙訓圏域障がい者自立支援協議会

就労支援部会 活動報告

1 設置の目的、役割等

障がい者雇用の促進や福祉就労における工賃向上など、障がいのある方の就労に関して多くの課題があります。その課題を具体的な取組の中で整理し、解決に向けた方向性を協議するために、平成29年度に就労支援部会として発足しました。

2 昨年度までの経過

平成28年度に発足した「就労支援に関する準備会」で整理された課題や方針をもとに平成29年度に就労支援部会を立ち上げました。

平成30年度から令和元年度にかけて、庁内実習の試行、企業での障害者雇用の状況等の聞き取りを実施しました。また「障がい者の就労支援ネットワーク」の必要性について協議した、乙訓就労交流会（現乙訓障がい者就労支援ネットワーク「たけのこ」（以下、「たけのこ」と表記））が立ち上がりました。

令和2年度から令和4年度には、就労継続支援事業所における就労支援の課題や一般就労の取組に関する聞き取り調査を行い、協力された事業所・乙訓圏域障がい者支援事業所連絡協議会（以下、「乙障協」と表記）、「たけのこ」へ調査結果を報告しました。また、庁内実習については、「庁内実習実施要領」を作成し実施方法の確立と、5年間の実績をまとめました。まとめた実績を元に令和4年度は実践報告と、福祉就労から一般就労に至るまでを当事者、支援者、企業から話を聞く機会「庁内実習報告会&講演会」を開きました。その他、先進的な取組を行っている施設へ視察にも行きました。

昨年度は、庁内実習の実習内容の拡充と実習受け入れの調整について協議をしました。支援者が就労支援について理解を深める取組として冊子「福祉就労から一般就労へ」を作成し学習会を開きました。

3 今年度の取組状況

第1回 令和6年6月11日（火）

- 1) 自立支援協議会について
- 2) 部会長、副部会長の選出
- 3) 今年度の取組の確認

庁内実習実施・福祉就労から一般就労への移行についての学習会の開催・その他の取組について各委員より意見聴取

4) 庁内実習

効果的な周知方法の検討・日程の確認・実習者受け入れ調整会議の設定

5) より良い働き方の選択に向けた仕組みづくりについて

圏域内福祉就労事業所の基本情報を公開・更新するための情報収集の方法についての検討

6) 「たけのこ」から

6月開催の「福祉と企業の交流会」の告知

第2回 令和6年8月19日（月）

1) 庁内実習

実習応募状況および受け入れのための調整会議（8/6）の報告・各種書式の確認

2) 就労継続支援A型、B型の基本情報の集約

基本情報の項目・更新の方法の検討

3) 学習会

内容の検討・時期の確認

4) 「たけのこ」から

6/17開催の「福祉と企業の交流会」に続く取組の検討

第3回 令和6年10月29日（火）

1) 庁内実習

実習実施報告・受け入れ機関からの感想・実習募集のための動画作成計画の報告

2) 就労継続支援A型、B型の基本情報の集約

集約状況中間報告

3) 学習会

日時、実施要項、案内書式確認・内容説明

4) 「たけのこ」から

福祉事業所間の交流のための見学会のお知らせ

5) 就労選択支援事業に関する研修の事後報告

第4回 令和6年12月16日（月）

1) 庁内実習

ふりかえりシート中間報告・実習募集のため作成された動画視聴

2) 就労継続支援A型、B型の基本情報の集約

試作冊子回覧

3) 学習会

申し込み状況・今後の参加およびかけについての確認

第5回 令和7年2月7日(金)

1) 庁内実習

ふりかえりシート集約状況

2) 就労継続支援A型、B型の基本情報の集約

3) 学習会

参加者数・内訳報告 アンケート回答回覧

4) 次年度の取組

意見聴取

5) 今年度の活動報告

活動報告(案)の検討

「一般就労に向けた学習会」の開催

令和7年1月20日(月)

4 今年度の活動

(1) 庁内実習の実施について

昨年度、庁内実習への参加申し込みが少なかったこともあり、今年度は7月に委員が分担して圏域内の就労継続支援事業所を訪問し、庁内実習について説明をしたうえで参加を呼びかけました。また、各事業所と話をするなかで庁内実習へのイメージが持てないというご意見がいくつかあり、庁内実習の紹介動画を作成することとしました。

今年度より、庁内実習の申し込み期間後に、受入機関(実習者の受け入れ先)、庁内実習窓口担当者などで構成する庁内実習調整会議を設け、庁内実習の受け入れ等について確認することとしました。

<資料1>

(2) 就労継続支援A型、B型の基本情報の集約について

誰もが就労継続支援事業所の情報を把握できる仕組みについて、圏域内の就労継続支援事業所に情報提供のご協力をしていただき、集約した情報を一覧にまとめました。集約した情報は、乙訓圏域障がい者自立支援協議会のホームページへの掲載と市町の障がい福祉課窓口で閲覧できるようにし、新規

開設事業所は随時掲載を追加すること、更新は半年に一度自立支援協議会の事務局で行うこととしました。

(3) 福祉就労から一般就労に向けて

たけのこと共催で、「一般就労に向けた学習会」を開きました。一般就労へ繋がった圏域の3つの事例発表と事例から感じたこと、地域にどのような取組があればいいかなどグループで意見を出し合いました。参加者からは、「事例を聞いて、オーダーメイドの支援が聞けて新鮮だった」「当事者のリアルな声が聞け、具体的に学べた」「またいろいろな事例を知ることができ学習会を開催してほしい」などの感想がありました。

<資料2>

5 次年度の課題と方針

庁内実習は周知方法や実習内容の充実を図り計画します。

令和7年10月には、就労アセスメントの手法を活用した支援が制度化(就労選択支援事業)されるため、制度や圏域の動きについて情報共有を行います。また、支援者が一般就労に向けたプロセスの理解を深めること、支援者が企業や就労支援を行っている機関とのつながりを作ることを目的とした取組も継続する必要があります。

<添付資料>

資料1 2024年度 庁内実習実施状況一覧表

資料2 令和6年度 一般就労促進に向けた学習会を通じた支援者と企業との交流会 報告